

えいえん いっしょう こた み みち
永遠の一生の答えを見つける道

詩 23 篇 1~6 節 主は私の羊飼いです。私は乏しいことはありません。(1)

胎児・幼児のときは、霊的な*根本を作る時間です。そして、幼児、幼稚、子ども
のときは、基礎が作られます。中高生のときは、人生の方向が決定されます。
大学生と青年の時期には、実際に道を見つける必要があります。Remnant は、この
絵を持って、今、どんな準備をすれば良いのでしょうか。

一つ目、祈りの奥義を持った者になりましょう。ダビデは問題の中で答えを見
つける時間を必ず持ちました。その時間は、生活で最も平安で幸せな時間
です。その奥義を知りましょう。二つ目、一生の答えを知りましょう。それは、
神様の時刻表を見たということです。ダビデは、毎日、祈りの中で神様が与えて
くださった契約を確認しました。そして、自分の人生が、どこに、どのように行
くのかが分かりました。三つ目、永遠の答えが何かを知りましょう。ダビデは永遠
の答えが何かを知っていました。それゆえ、今日の問題を見て、がっかりするこ
と、落ち込むことがなかったのです。かえって、1千のやぐらを建てて、三つの
庭がある神殿を準備しました。

この答えを見るのが私たちの目標になれば良いのです。この答えのために、
私たちは金土日に教会に集まって、いっしょに訓練する金土日時代を開きま
しょう。みんながいっしょに集まって訓練を受けて、この時代のローマを生かす
準備を始めましょう！

*根本

なにかができる本来の土台を意味します。



神様が今日私の「学業」を通して成就される「今日のみことば」は何か

Q1. 今日、勉強する科目と教えてくださる先生の名前をすべて書こう

神様が今日の私の「学業」にどんな計画を持っておられるのか質問して黙想の文を読もう

Q2. 「今日のみことば」は、なんだったかな、書いてみよう



「今日のみことば」で24時する私の呼吸祈りの文を整理しよう
霊、たましい、考え、からだがワンネス (oneness) になるように挑戦しよう。

すう息：() 秒	
とめる息：() 秒	
はく息：() 秒	



今日、私の現場について、みことばと本、そしていろいろなメディアを通して編集する
ことに挑戦しましょう。現場に対する私の契約を整理しましょう。

* 私の現場：

* 現場について編集するみことば：

* 現場について編集した本やメディア：

神様、福音がなくなった時代に、全世界の教会で、まことのいのちの福音が証
しされますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

サタンのやぐらを壊しましょう

I 列 18章 1～15 節 あなたには、イゼベルが主の預言者たちを殺したとき、私のしたことが知らされていないのですか。私は主の預言者百人を五十人ずつ洞穴に隠し、パンと水で彼らを養ったのです。(13)

Remnant はサタンのやぐらを打ち倒します。預言者エリヤと公務員である重職者オバデヤが生きていた時代には、王がバアルとアシェラの預言者を 850 人も王宮に連れて来て暮らしていました。彼らは、このサタンのやぐらを、どのように打ち倒したのでしょうか。

一つ目、目に見えない霊的運動からしました。オバデヤは、神様の力を知ってアハブ王に仕えながらも、神様の預言者100人を隠しました。エリヤは、聖霊のみことばが臨んだ預言者でした。公務員であったオバデヤは、アハブ王とエリヤの頼みを聞いて、すべての歴史をみな変えました。二つ目、このとき、霊的戦いが始まりました。エリヤは、バアルとアシェラ預言者を率いたアハブ王と、まことの神様がだれなのかを証明する戦いをするようになりました。結局、エリヤが勝利して、わざわざ止めました。三つ目、霊的征服をしました。アハブ王がエリヤを殺そうとしました。エリヤは逃げて、疲れてエニシダの木の下で倒れました。そして、自分はもう何もできないと言いました。そのとき、神様はエリヤと七千人の弟子を残しておいたと言われました。このように立てたエリヤを通して、ドタンの町運動が起きました。

御座の力を味わう祈りを始めましょう。サタンのやぐらが崩れるでしょう。



神様が今日の私の「現場」を通して成就される「今日のみことば」は何か

Q1. 今日、私が行く現場をすべて書こう（地域、ならいごとなど）

神様が今日の私の「現場」にどんな計画を持っておられるのか質問して黙想の文を読もう

Q2. 「今日のみことば」は、なんだったかな、書いてみよう



「今日のみことば」で神の国が臨み、神の国のことがなされる (25) 答えを味わうための私だけの祈りを整理しよう。霊、心、考え、からだがワンネスになるように、今日の祈りを定めてみよう

* 祈りの課題

* 霊、心、考え、からだがワンネスになるようにする今日の祈りの方法



私の現場でどんな設計をしますか

現場について編集したみことばが現場で適用されるように祈りで設計しよう

* 私の現場：

* 現場について編集した私だけのみことば：

* 現場に適用することができるように祈りで設計しよう：

生きておられる神様、エリヤとオバデヤのように、霊的力を持ってサタンのやぐらを打ち倒す主役になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

かみさま つく
神様のやぐらを作しましょう

ダニ1章8~9節 ダニエルは、王が食べるごちそうや王が飲むぶどう酒で身を汚すまいと心に定めた。そして、身を汚さないようにさせてくれ、と宦官の長に願うことにした。(8)

Remnant は、祈りによって神様のやぐらを作しましょう。すると、時空超越の答えが、私たちが行くことができない237か国につながります。バビロン時代に、この答えを受けた信仰の人々がいました。

一つ目、ダニエルの三人の同僚のシャデラクとメシャク、アベデ・ネゴです。バビロンは、偶像を作って三人の同僚におがむようにと言いました。しかし、三人の同僚は、契約を握って偶像にひれ伏しておがむことをしませんでした。神様のやぐらを建てて、サタンのやぐらを打ち倒したのです。二つ目、ダニエルです。ダニエルをねたんだ人々が、ダニエルを殺そうとしました。神でも人でも、王以外に仕える者を殺す方法を作ったのです。それゆえダニエルは、獅子の穴に投げ込まれることになりました。しかし、神様が守られたので、生きて出て来ました。このようにして、神様が生きておられることを現わして、三人の王に影響を与えました。三つ目、エステルです。エステルはユダヤ人であることを話さずに、静かに神様のやぐらを立てました。ある日、ハマンの企みによって、ユダヤ人がみんな殺されることになりました。そのとき、エステルは死を覚悟して、王の前に出て行って、自分がユダヤ人であることを言いました。そして、ユダヤ人を生かす*プリムの日の答えを受けるようになりました。

祈りによって神様のやぐらを立てて、サタンのやぐらを打ち倒したのです。

*プリムの日

ユダヤ人の命が救われた事件を記念する日を言います。



かみさま きょう わたし いちにち
神様が今日私の「一日のスケジュール」を通して成就される「今日のみことば」はなにか

Q1. 今日、私の一日のスケジュールを書こう

かみさま きょう わたし いちにち
神様が今日の私の「一日のスケジュール」にどんな計画を持っておられるのか質問して熱心の文を読もう

Q2. 「今日のみことば」は、なんだったかな、書いてみよう



きょう よる じかん えいえん さくひん つく
今日の「夜」の時間に永遠の作品を作ってみよう。

きょう かみさま さくひん つく
今日の神様がみことばで、どんな作品を作らせてくださるかな

<p>にぎったみことば</p>	<p>今日のあったこと</p>	<p>今日のできごとの中で神様が成就されたこと</p>
-----------------	-----------------	-----------------------------



わたし げんば
私の現場でどんなみことばのデザインがふさわしいのかな

きょう かみさま わたし げんば かんが
「今日のみことば」を持って、私の現場にいちばんふさわしいデザインを考えてみよう

わたし げんば
* 私の現場

げんば
* この現場にふさわしい「今日のみことば」デザイン

生きておられるかみさま かみさま
神様のやぐらを祈り建てて Remnant として召して下さったことを感謝します。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

見張り人のやぐらを作しましょう

使1章6~7節 そこで使徒たちは、一緒に集まったとき、イエスに尋ねた。「主よ。イスラエルのために国を再興して下さるのは、この時なのですか。」イエスは彼らに言われた。「いつか、どんな時とかいうことは、あなたがたの知るころではありません。それは、父がご自分の権威をもって定めておられることです。

Remnant は見張り人のやぐらを作しましょう。Remnant が見張り人のやぐらを作るために、覚える三つの運動があります。

一つ目、隠れた弟子運動をしましょう。現場には神様の弟子が隠されています。この弟子を見つければ良いのです。弟子には、キリストと神の国、ただ聖霊が何なのかを教えてあげる必要があります。そして、三位一体の神様と御座の力、神様の働きを教えてあげましょう。すると、弟子を見つけるミッションを持って旅程を行くようになります。二つ目、弟子運動ができれば、隠れた癒やし運動が起こります。人々が世の中で学んでいることは、間違っていることが多いのです。そして、神様を信じる人も*律法と*伝統、*制度に陥っています。霊的な病気が来るしかありません。その人々を助けてあげましょう。三つ目、隠れた未来運動をしましょう。子どもに、そして、後輩に、Remnant に、キリストの*当為性を教えてあげましょう。礼拝と祈り、そして、答えの基準が神の国が臨むことだと教えてあげましょう。これがパウロが会堂に入った理由です。

Remnant が行く現場にいる隠れた弟子を祈りつつ見つけましょう。すると、癒やしと次世代を生かす答えを受けますでしょう。

- *律法：神の御名で定められた規則を意味します。
- *伝統：昔の時代から伝えられる思想や習慣、行動などを意味します。
- *制度：法や伝統的習慣によって立てられた、すべての決まった規則のシステムを意味します。
- *当為性：当然、そうならなければならないことを意味します。



書いてある順番どおりに実践してみよう

1. 今日の聖書箇所全体を読んで黙想しよう
2. そして、タイトルを読んでみよう。神様は今日なぜこのタイトルをくださったのかな。考えて書いてみよう



今日、握った「今日のみことば」は何かな。「今日のみことば」で、自分だけの祈りの課題を整理してみよう。



今日、私の現場での伝道について何か考えてみよう
現場に対する小さな伝道の実践に挑戦しよう

* 私の現場

* 現場に対する小さな伝道の実践

生きておられる神様、見張り人のやぐらを建てる Remnant として準備されますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

き き しよだいきようかい
危機にあった初代教会

使 12 章 20~25 節 すると、即座に主の使いがヘロデを打った。ヘロデが神に栄光を帰さなかったからである。彼は虫に食われて、息絶えた。(23)

危機には滅びの道とチャンスの道があります。神様がいない者には危機が滅びの道になりますが、神の子どもにはチャンスの道になります。危機が来たとき、Remnant が落ち込まずに祈れば、どんなことが起こるのでしょうか。

一つ目、世の中が理解することができない天地開闢のことが起こります。Remnant が祈る時間に、神様は目には見えませんが、主の使いと御使いを派遣してくださいます。それゆえ、Remnant は確実な未来が見える時まで、落ち込むことなく祈れば良いのです。二つ目、カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋が成就します。Remnant は、必ず成就する、ただキリスト、神の国、聖霊の満たしの契約を握って深い祈りの中に入るだけで良いのです。すると、確実な神様の未来である世界福音化が成されます。三つ目、光の証拠を持って未来を生かすようになります。Remnant には世界福音化が残っています。簡単に言えば、全世界にあるわざわいを止めることが残っているのです。Remnant には暗闇の勢力を打ち倒して、神の国を成し遂げる資格があります。

危機が来たように見えるときには、だまされずに、神様がくださった契約を握って深い祈りの中に入りましょう！



書いてある順番どおりに実践してみよう

1. 今日の私のスケジュールを書いてみよう
2. スケジュールを見て、神様に聞いてみたいことはあるかな。書いてみよう
3. 今日の聖書箇所をよく読もう
4. 神様は今日、私になにを語ろうとしておられるのかな。書いてみよう



「黙想の文章を通して握った「今日のみことば」をもって 24 できる祈りの課題を整理しよう

* 今日のみことば：

* 今日 24 する祈りの課題



私の現場でどんなプラットフォームが必要かな
今日の現場伝道のプラットフォームについて考えてみよう

* 私の現場

* その現場伝道のために必要なプラットフォームは何かな

神様、契約を握って祈りの中ですべての危機をチャンスに変えますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

こた さき あじ せんきょう
答えを先に味わう宣教

使 13 章 1~4 節 彼らが主を礼拝し、断食していると、聖霊が「さあ、わたしのためにバルナバとサウロを聖別して、わたしが召した働きに就かせなさい」と言われた。(2)

Remnant が味わい、待ち、挑戦することがあります。それは、Remnant に与えられた神の子どもの身分と權威、御座の背景、*力です。これを祈りで味わい、待ち、挑戦すれば、起こることがあります。

一つ目、答えを先に受けるようになります。使 13 章 1~4 節で、カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の部屋にあった働きがそのまま再現されました。Remnant も、イエス様が語られた神の国とただ聖霊の力で証人になる答えを受けることができます。二つ目、やぐらが先に建つようになります。聖霊の導きによって宣教に行く前に行くべき場所、神様がなさること、一つのチームになる人々が、みな出てきました。そのようにして、やぐらが建つようになりました。聖霊の働きが先に起これば、やぐらが建つようになります。三つ目、見張り人が立てられます。Remnant が福音を伝える弟子であることが間違いないならば、神様はあらかじめ答えて、やぐらを建ててくださるでしょう。また、Remnant を通して、見張り人が立てられるようになります。それが私たちの結論です。

Remnant は、皆さんの教会に人が来るしかないプラットフォーム、来て癒やされる見張り台、世界と通じるアンテナのやぐらが建てられるように祈りましょう！

***力**
 限界がある人間の力とは絶対に比較することができない神様の力のことを言います。



書いてある順番どおりに実践してみよう

- 今日の聖書箇所全体を読んで黙想しよう
- 神様は今日、なぜこのタイトルをくださったのかな。書いてみよう
- 黙想した文章を読んで、今日私に与えられた「ひとつの単語」と「一つの文章」を整理しよう



「黙想の文章を通して握った「今日のみことば」を「25」の答えとして受ける私だけの祈りの課題として整理しよう。



私の現場でどんな見張り台が必要かな
 今日の現場伝道の見張り台について考えてみよう

- * 私の現場
- * この現場伝道のために必要な見張り台は何かな

神様、使徒13章にあった答えを私のいるところで見ることができますように。生きておられるイエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン